

平成 31 年度 大阪府立花園高等学校 第 1 回学校運営協議会の記録

1 日 時 令和元年 6 月 4 日 (火) 15:30～16:50

2 出席者

会長	学識経験者	地域自治会 地区長
	地区中学校長	本校 P T A 会長
		本校卒業生

校長、教頭、事務長、首席、教務部長、生活指導部長、進路指導部長、保健部長

文化国際部長、1 年学年主任、2 年学年主任、3 年学年主任

3 委員長選出

4 協 議

(1) 平成 30 年度 進路結果報告

進路指導部長から、平成 30 年度の進路結果報告

報告内容

- ・大学、短大、看護医療専門学校、その他専門学校、就職、浪人の割合

(2) 平成 31 年度 学校経営計画

校長から、平成 31 年度 学校経営計画 主に重点目標について説明

説明内容

- ・「主体的・対話的で深い学び」につながる授業の実践による学力の向上
- ・キャリア形成の段階的支援
- ・社会性の育成と学習環境の整備
- ・多文化理解教育の一層の充実
- ・英語四技能を総合的に伸ばす英語教育の充実を図る
- ・自主的な活動の活性化
- ・生徒会活動の充実
- ・組織で課題に取り組む体制づくり
- ・広報活動の充実

5 委員からの主な提言

- ・求められる学力が変化する中で本校の素晴らしい探究の取り組みがますます充実することを願う。
- ・新指導要領の取組みにかかる新しいカリキュラムを、経営計画にどう取り込んでいくかが大切。
- ・花園高校は自由な校風で人気があるが、その自由の意味をはき違えないようにすることが肝要。今の、T P O に応じた行動ができる生徒を育てる教育を続けてもらいたい
- ・英語が話せることだけを目標とするのではなく、英語を使って何をするのかが大切なので、今の取り組みをさらに進めてもらいたい。